

美術史研究

選択 2単位

岡部 昌幸

1. 授業の概要(ねらい)

日本美術及び西洋美術を扱います。美術史および関連分野の研究書・論文を講読し、その背景を学びます。

2. 授業の到達目標

専門論文を読解し、その分析と評価を行えるようになる。

3. 成績評価の方法および基準

授業態度・学外授業50パーセントと発表成果50パーセントの割合で評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

高階秀爾 『美の思索家たち』 青土社

参考文献

授業中に指示します。

5. 準備学修の内容

指示された学外での調査、活動、学会参加が必要です。

6. その他履修上の注意事項

意欲を求めます。

7. 授業内容

- | | |
|--------|----------|
| 【第1回】 | テーマの提示 |
| 【第2回】 | テーマの概要説明 |
| 【第3回】 | 準備的調査 |
| 【第4回】 | 講読(1) |
| 【第5回】 | 講読(2) |
| 【第6回】 | 学外調査(1) |
| 【第7回】 | 講読(3) |
| 【第8回】 | 中間発表(1) |
| 【第9回】 | 講読(4) |
| 【第10回】 | 学外調査(2) |
| 【第11回】 | 講読(5) |
| 【第12回】 | 講読(6) |
| 【第13回】 | 講読(7) |
| 【第14回】 | 講読(8) |
| 【第15回】 | 課題のとりまとめ |